

点字ブロックの輝度比 測定例のご紹介

輝度比とは

対象部の輝度と周囲部の輝度の比

点字ブロックの場合



$$\text{輝度比} = \frac{\text{点字ブロックの輝度}(\text{cd/m}^2)}{\text{隣接舗装面の輝度}(\text{cd/m}^2)}$$

点字ブロックの輝度比測定の実験条件と配置例

JIPEA(一般社団法人インターロッキングブロック舗装技術協会)では以下の条件・配置で点字ブロック、隣接舗装面の輝度をそれぞれ測定

測定条件例

測定角度：約30度

測定距離：任意(ただしすべての試験体で統一)

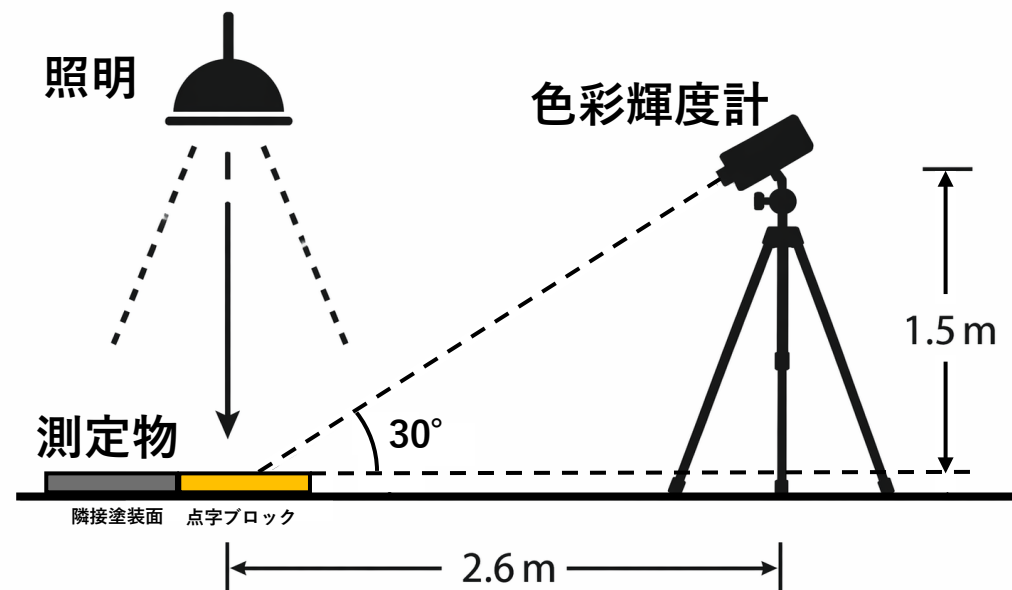
照明条件：同一条件で実施

視野：点字ブロックまたは隣接舗装面のみを含むよう調整

照明の貸出も行っております。

詳しくは以下URLをご参照下さい。

<https://www.iri-tokyo.jp/research/field/shomei-kikiriyo-uketsuke/>

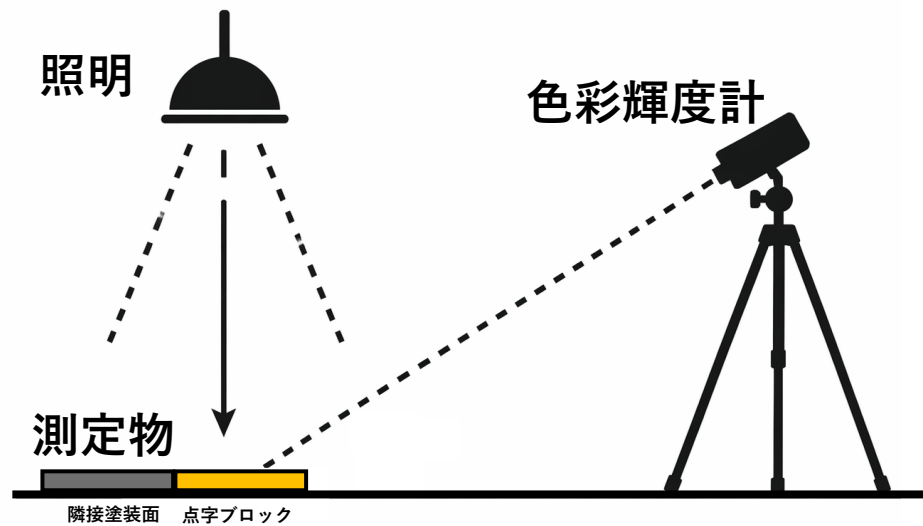


※1.5mの高さで測定を行う場合の配置

※測定条件（設置位置や角度）は業界や依頼主により変わる可能性がありますので、事前にご確認ください。

輝度比算出までの手順

1. 点字ブロック・隣接舗装面の輝度測定



- ① 点字ブロックを設置
- ② 照明を設置、色彩輝度計の距離・角度を調整
- ③ 点字ブロックの輝度を測定
- ④ 点字ブロックの位置に隣接舗装面を設置
(測定面の高さも合わせる)
- ⑤ 隣接舗装面の輝度を測定

2. 点字ブロック・隣接舗装面の輝度値を用いた輝度比の算出

$$\text{輝度比} = \frac{\text{点字ブロックの輝度}(\text{cd/m}^2)}{\text{隣接舗装面の輝度}(\text{cd/m}^2)}$$